



市埋蔵文化財センター
☎ 23-8020

DEKI DEKI
たいむとらべらー

福岡高校校歌第三番

「義憤の大作 時の傑」

九戸古城址 君見ずや…

日本の歴史に残る郷土の偉人、相馬大作と九戸政実の二人が福岡高校校歌三番に歌われています。

何十回と校歌を歌った卒業生でも、実はよく知らない大作の実像。今から約二百年前、南部藩恨みの津軽公を大館に襲い、ついには隠居失脚させた南部の侍、忠臣義士相馬大作。しかし、その咎で三十三歳で獄門に付されました。

南部公は、大作の甥を神官として盛岡城内に光考社を建立し、大作を祀ってきました。この「相馬



今なお人気の相馬大作

大作事件」は、明治・大正・昭和と講談や映画、小説などで超人気に。しかしそれは虚実の混じった第一級の娯楽フィクションでした。実は蝦夷地北海道、北海防備を志して子弟を教育した、天下国家を考えた実にスケールの大きな人物でした。吉田松陰はその生き方に心酔していました。

一昨年、川嶋家から大作関係資料が多数寄贈されて、全国に誇れる二戸歴史民俗資料館随一の目玉資料となったのです。市内には生誕の地、道場の跡（横丁と金田一前平）には大作神社、そして幼い大作が学んだ龍岩寺、その境内には東京から移された墓と、相馬大作をめぐるスポットがいくつもあります。いま北海道でも相馬大作研究が進んでいます。

皆さんも一度当資料館を訪れ、大作の生き方に思いを馳せてみませんか。

こみゅにTeaたいむ

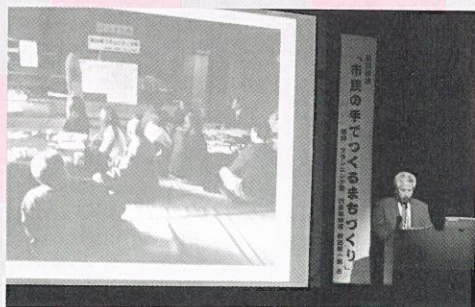
21秋目

目からウロコのまちづくり

「みんなで楽しんでやれるまちづくりって、どんなものがあるの?」「まちづくりの最初の踏み出し方が分からない」など、疑問に思うことはありませんか?

今回の「地域づくりリーダー研修会」では、九州でまちづくりのコーディネーターをしている今泉重敏氏を講師に迎え、地域をもっと元気にするまちづくりのお話しをしていただきます。すぐにも実践可能で楽しい提案や巧みな話術が人気の講師です。

第2部では、今年度「まちづくり事業補助金」を使って、どのような地域活動をしたのか、各団体が活動経過と成果を発表します。



昨年度行われた馬洗場地区の発表

他の地域がどんな活動をしているのか知りたい、という町内会や常会、自治会の皆さん必見の、地域づくりのヒントがいっぱい詰まった研修会です。

【二戸市地域づくりリーダー研修会】

日時 3月22日(日)
午後1時30分～4時30分

場所 シビックセンター ホール

◎基調講演

「目からウロコのまちづくり」
講師 まちづくり計画研究所
代表取締役 今泉 重敏 氏

◎事業報告

・宝さがし報告
地域づくり推進課
・「まちづくり事業補助金」活用
事業報告

今年度「まちづくり事業補助金」を使った地域活動の成果発表

入場料 無料、定員 110人

どなたでも参加できます。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。



今泉 重敏 氏

この欄の問い合わせは、市地域づくり推進課（内線 653）まで